

第 5 回府中市市民協働推進会議 会議録

- 日 時 平成 3 0 年 9 月 6 日 (木) 午後 2 時 ~ 午後 3 時
会 場 市役所北庁舎 3 階第 4 会議室
出席者 (委員)
藤江会長、長谷部副会長、荒金委員、池上委員、井上委員、奥村委員、
木村委員、草郷委員、谷本委員、宮坂委員
(事務局)
中川市民協働推進部長、前澤協働推進課長、金崎協働推進課長補佐兼
都市交流担当副主幹兼支援係長、新妻協働推進係長、黒田事務職員、
高田事務職員、吉田市民活動センター館長
- 欠席者 吉井委員
傍聴者 1 名
議 事 1 開会
2 議題 平成 2 9 年度協働事業等評価結果、平成 3 1 年度提案型協働
事業選考結果及び協働に関する条例検討結果答申 (案) につ
て
3 その他
- 資 料 市民協働の推進に係る取組の進捗状況等についての評価・検証及び協働
事業提案制度に基づく協働事業の選定等について (答申) (案)

1 開会

(会長) 定刻になりましたので、第5回府中市市民協働推進会議を開会いたします。

まずは、事務局から本日の委員の出席状況などについて、報告をお願いします。

(事務局) 本日はご多忙のところ、本会議にご出席いただき、ありがとうございます。事務局から何点かご報告を申し上げます。

まず、本日も市側のオブザーバーとして、市民活動センターの吉田館長にお越しいただいております。

また、本日の出席状況でございますが、吉井委員から欠席とのご連絡をいただいておりますので、定数11名中10名の委員の皆様に出席をいただいております。

そのため、本会議は有効に成立しておりますことを併せてご報告します。

続きまして、本日の傍聴ですが、現在までに1名のご応募をいただいております。傍聴の許可につきまして、本会議のご判断をいただきたいと思います。

(会長) 委員の皆さんにお諮りしますが、傍聴を許可してよろしいでしょうか。

(委員) 異議なし。

(会長) それでは、異議がないということですので、傍聴を許可します。

事務局は会場への誘導をお願いします。

(事務局より資料の確認)

(事務局) 最後に、本日の流れについてでございます。

本日の議題については、1点、答申案の確認でございます。

前回いただいたご意見を踏まえ、答申案の修正・追記を行いました。

今回は、答申案の修正、追記すべき点や削除すべき点、表現方法の修正などについてご意見をいただき、答申案として確定させたいと考えております。

事務局からは以上でございます。よろしく願いいたします。

(会長) それでは、議事を進めます。前回8月23日に実施した第4回目の会議の議事録につきましては、事前にご確認いただいておりますが、修正等でお気づきになることはございますか。

(委員) 5ページの協働事業の評価についてですが、武蔵府中熊野神社古墳まつりはB評価ではなく、A評価ではないでしょうか。

(事務局) 大変失礼いたしました。訂正いたします。

(会長) その他にございますか。

それでは、第4回目の議事録として確定いたします。

事務局は、前回の議事録及び資料を公開するよう手続きをお願いします。

2 議題 平成29年度協働事業等評価結果、平成31年度提案型協働事業選考結果
及び協働に関する条例検討結果答申(案)について

(会長) それでは、議題に入ります。事務局より説明をお願いします。

(事務局) それでは、恐れ入りますが、資料をご覧ください。

先程説明したとおり、前回の会議でいただいたご意見を踏まえ、答申案の修正を行いました。

修正点といたしましては、文言の一部修正や、条例に関する意見等、前回の意見を追記したことでございます。

修正箇所についてご説明します。参考で添付しております修正箇所一覧をあわせてご覧ください。

まず、「はじめに」でございますが、条例に関する検討結果について、前回黒丸で記載していた箇所に、前回議論いただいた当会議の判断を追記いたしました。

続きまして、1ページをご覧ください。

「2 個別事業を通して共通して感じられたこと(総論)」の「(1)事業について」の3段落目、「今年度より」を「平成29年度より」に修正を行いました。

続きまして、2ページをご覧ください。

「(2)評価制度について」の最終段落で、前回いただいた意見を踏まえて、「前向きに取り組むことができるよう」から、「更に前進して取り組めるよう」に表現を修正し、あわせて文言整理を行いました。

続きまして、8ページをご覧ください。

「(3)行政提案型協働事業」の記載が漏れておりましたので追記しました。それに伴い、9ページの事業名称の「行政提案型協働事業ミニシンポジウム」を「ミニシンポジウム」に修正しました。

続きまして、13ページをご覧ください。

「2 調査結果」の「(1)国内状況」の下から2行目を基本方針と行動計画に修正しました。

続きまして、14ページをご覧ください。

「3 検討結果」でございますが、第4回会議の意見を反映し、あわせて文言整理を行っております。

なお、参考資料の修正箇所については、本文に合わせて内容を修正するとともに、第4回会議で皆様から頂いたご意見を追記したものでございます。

本日は、今年度最後の会議でございますので、修正点について、具体的にご指摘いただき、答申案として確定したいと考えております。事務局からは以上でございます。

(会長) ありがとうございます。修正箇所について説明がりましたが、修正前

と修正後については、参考資料に赤字で記載されています。

それでは、ページ数が多いので、〃、〃、〃の項目ごとに分けて確認した後、全体として確認したいと思います。

9ページまでの項目の平成29年度府中市協働事業評価について、委員の皆さん、ご質問やご意見等がありますでしょうか。

(事務局) 1ページの「1 今年度の評価に当たって(評価の視点)」の3行目に協働事業として市民が理解しやすい事業等を中心に5事業、提案型協働事業2事業と記載がありますが、協働事業3事業、提案型協働事業4事業でございませう。大変失礼いたしました。訂正いたします。

(会長) その他にございませうか。よろしいでございませうか。

次に、10ページから12ページまでの項目の平成31年度提案型協働事業の選考結果について、委員の皆さん、ご質問やご意見等がありますでしょうか。

(委員) 選定結果は、採択と条件付き採択がありますが、条件付き採択の場合、申請団体にはどのように結果通知を行うのですか。

(事務局) 採択、条件付き採択、不採択に関わらず、選定結果の理由や主な意見等審査結果については、課長名で団体に通知します。

また、条件付き採択の場合は、条件をクリアしなければ採択にならないため提案書を再提出していただき、条件に合致するよう修正されているか確認します。その修正に基づいて、事務局で予算措置を行います。

ただし、市民提案型協働事業は補助金ですので、補助金等交付規則により、9月30日までに要望書を提出しなければならないと定められています。そのため、協働事業提案制度としては、答申後すぐ団体に結果を通知し、再提出期限を9月30日までに設定しています。

(会長) 昨年の条件付き採択の事業は期限内に間に合いましたか。

(事務局) 間に合いました。

(委員) 例年、条件付きということに対して、団体は納得していますか。

(事務局) 条件について納得していただいたうえで要望していただいています。募集要領でも、条件が付く可能性や予算が削減される可能性等についても記載しており、打合せの中でも予算が削減された場合に事業を実施できるかどうかを確認しています。

(会長) 中学生と大学生が学び合うアクティブラーニング・プログラムの付帯条件は予算等ではなく、取組についての検討も含めた条件で他と異なるため、しっかりとサポートしていただければと思います。

その他にございませうか。よろしいでございませうか。

次に、13ページ以降の項目の市民協働の推進に関する条例の要否を含めた検討について、委員の皆さん、ご質問やご意見等がありますでしょうか。

14ページの最後の段落で前回の黒丸に該当する部分ですが、「現時点の方向性として、判断材料が揃って妥当な結論を出すために、後期基本計画における各施策の取組の成果を踏まえ、条例の要否を含めて改めて判断するという結論に至りました。」という表現ですが、いかがでしょうか。

それでは、改めて全体として確認させていただきたいと思います。委員の皆さん、ご質問やご意見等はありませんでしょうか。よろしいでしょうか。

(委員) 異議なし。

(会長) 前回の会議で、今後の流れのお話がありました。本日出た意見を反映して事務局は資料の修正を行ってください。

その後、日程都合もあると思いますので、細かな文言調整等は正副会長預かりとさせていただいてよろしいでしょうか。

(委員) 異議なし。

(会長) それでは、内容を確定し、市長に答申いたします。

3 その他

(会長) 続きまして、その他ですが事務局から連絡事項はありませんでしょうか。

(事務局) 事務局から、1点ございます。

第3回の会議でご提出いただくことになっていた、市民協働推進会議協働事業評価答申案検討シートですが、先程1名ご提出いただきましたので、本文中に反映することはできませんが、17ページ以降の推進会議における意見等に追記し、正副会長と文言整理した後、修正したものを皆様にお送りさせていただきたいと思います。

本日は任期中で最後の会議となります。

皆さま、改めまして約2年にわたり、府中市市民協働推進会議の委員としてご尽力をいただき、誠にありがとうございました。

最後に事務局を代表いたしまして、市民協働推進部長の中川より、ご挨拶をさせていただきます。

(市民協働推進部長挨拶)

(会長) 部長よりご挨拶をいただきましたので、私からも一言挨拶をさせていただいた後、委員の皆さんからも一言ずついただき、最後に副会長からご挨拶をさせていただきたいと思います。

(会長挨拶)

(委員挨拶)

(副会長挨拶)

(会長) ありがとうございます。それでは、以上をもちまして、第5回府中市市民協働推進会議を閉会いたします。約2年間大変お疲れさまでした。

以上